



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月31日

上場取引所 東・名

上場会社名 太平洋工業株式会社

コード番号 7250

URL <http://www.pacific-ind.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川信也

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 浅野晴紀 (TEL) 0584-93-0117

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	22,236	3.7	1,520	11.1	2,045	13.9	1,393	13.6
25年3月期第1四半期	21,445	53.5	1,368	—	1,796	—	1,226	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 4,402百万円(418.1%) 25年3月期第1四半期 849百万円(204.9%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
26年3月期第1四半期	26	07	25	95
25年3月期第1四半期	22	98	22	92

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	102,303	—	55,099	—	51.1	—
25年3月期	96,976	—	50,969	—	49.6	—

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 52,228百万円 25年3月期 48,138百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
25年3月期	円	銭	円	銭	円	銭
26年3月期	—	5.00	—	6.00	11.00	—
26年3月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	43,500	2.1	2,700	5.9	3,300	12.2	2,100	64.4	39	29
通期	86,500	3.3	5,000	15.2	5,700	6.1	3,700	31.8	69	21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

26年3月期1Q	54,646,347株	25年3月期	54,646,347株
26年3月期1Q	1,176,151株	25年3月期	1,211,401株
26年3月期1Q	53,443,746株	25年3月期1Q	53,354,133株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。平成26年3月期の業績予想に関する事項については、添付資料P.3「1.【当四半期決算に関する定性的情報】

(3)【連結業績予想などの将来予測情報に関する説明】」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 【当四半期決算に関する定性的情報】	2
(1) 【経営成績に関する説明】	2
(2) 【財政状態に関する説明】	2
(3) 【連結業績予想などの将来予測情報に関する説明】	3
2. 【サマリー情報(注記事項)に関する事項】	4
(1) 【当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動】	4
(2) 【四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用】	4
(3) 【会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示】	4
3. 【四半期連結財務諸表】	5
(1) 【四半期連結貸借対照表】	5
(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】	7
【四半期連結損益計算書】	7
【四半期連結包括利益計算書】	8
(3) 【四半期連結財務諸表に関する注記事項】	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(セグメント情報)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 【当四半期決算に関する定性的情報】

(1) 【経営成績に関する説明】

当第1四半期連結累計期間(平成25年4月1日～平成25年6月30日)におけるわが国経済は、大規模な金融緩和や緊急経済対策などを背景に、円高是正、株価回復が進み、企業収益や個人消費に改善の動きが見られるなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、欧州債務問題や中国をはじめとする新興国経済の減速懸念、円安による諸資材価格上昇などの不安要素もあり、依然として先行き不透明感が残る状況となりました。

当社グループの主要事業分野であります自動車関連業界におきましては、主要顧客の自動車生産台数は、緩やかな景気回復基調が続く米国では前年同期を上回りましたが、日本および中国では前年同期を下回るなど、地域により異なる状況で推移いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は222億36百万円(前年同期比3.7%増)となり、利益面では、原価改善や円安効果が寄与し、営業利益は15億20百万円(前年同期比11.1%増)、経常利益は20億45百万円(前年同期比13.9%増)、四半期純利益は13億93百万円(前年同期比13.6%増)となりました。

【セグメント別の状況】

(プレス・樹脂製品事業)

主要顧客の自動車生産台数は、エコカー補助金の追い風がなくなった日本や、日本製品不買運動の影響が残る中国では前年同期を下回りましたが、米国においては景気回復に伴い前年同期を上回り、当事業全体の売上高は前年同期を若干上回りました。

この結果、売上高は156億7百万円(前年同期比3.2%増)となり、利益面では、中国での販売回復の遅れや事業立上げに伴う費用負担の増加などにより、営業利益は4億89百万円(前年同期比12.5%減)となりました。

(バルブ製品事業)

タイヤバルブ・バルブコア製品およびバルブ関連製品の販売が順調に推移したことから、当事業全体の売上高は前年同期を上回り65億35百万円(前年同期比4.9%増)となりました。利益面では、原価改善に加え円安効果が寄与し、営業利益は10億24百万円(前年同期比26.2%増)となりました。

(その他)

その他は主に情報関連事業、ゴルフ場経営等のサービス事業から成っており、売上高は93百万円(前年同期比3.1%減)、営業利益は2百万円(前年同期は営業損失10百万円)となりました。

なお、セグメント別の金額は、セグメント間取引の消去後の数値であります。

(2) 【財政状態に関する説明】

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は1,023億3百万円となり、前連結会計年度末と比較して53億27百万円の増加となりました。

資産の部では、流動資産は343億39百万円となり、前連結会計年度末と比較して13億23百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が9億33百万円、受取手形及び売掛金が2億36百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は679億63百万円となり、前連結会計年度末と比較して40億4百万円の増加となりました。これは主に、設備投資に伴い有形固定資産が13億36百万円、時価評価等に伴い投資有価証券が25億82百万円増加したことによるものであります。

負債の部では、流動負債は282億23百万円となり、前連結会計年度末と比較して24億22百万円の増加となりました。これは、1年内返済予定の長期借入金が19億16百万円、未払金が13億57百万円増加したことと、賞与引当金が6億28百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は189億80百万円となり、前連結会計年度末と比較して12億24百万円の減少となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金への振り替えにより長期借入金が19億51百万円減少したことによるものであります。

純資産の部は、利益剰余金が10億69百万円、その他有価証券評価差額金が15億54百万円、為替換算調整勘定が14億51百万円それぞれ増加したことなどにより、前連結会計年度末から41億29百万円増加し550億99百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は51.1%となり、前連結会計年度末と比較して1.5ポイント増加しました。

(3) 【連結業績予想などの将来予測情報に関する説明】

最近の業績動向等を踏まえ、平成25年4月25日に公表しました第2四半期連結累計期間および通期の業績予想を以下のとおり修正いたしました。

平成26年3月期 第2四半期連結累計期間の業績予想値の修正（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	42,000	2,500	2,800	1,800	33.69
今回修正予想 (B)	43,500	2,700	3,300	2,100	39.29
増減額 (B-A)	1,500	200	500	300	
増減率 (%)	3.6%	8.0%	17.9%	16.7%	

平成26年3月期 通期の業績予想値の修正（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	85,000	5,000	5,500	3,600	67.37
今回修正予想 (B)	86,500	5,000	5,700	3,700	69.21
増減額 (B-A)	1,500	—	200	100	
増減率 (%)	1.8%	—	3.6%	2.8%	

主要顧客の自動車生産台数が前回公表時に比べ増加する見込みであること、為替レートが想定（1US\$＝90円）を上回る円安水準で推移していることなどのプラス要因がある一方で、下期に計画した中国での新規顧客への納入開始が2ヶ月程度遅れることなどが判明したため、業績予想を修正いたしました。

なお、第2四半期連結会計期間以降の為替レートは1US\$＝95円を想定しております。

2. 【サマリー情報(注記事項)に関する事項】

(1) 【当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動】

該当事項はありません。

(2) 【四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用】

該当事項はありません。

(3) 【会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示】

該当事項はありません。

3. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,188	13,121
受取手形及び売掛金	11,727	11,964
商品及び製品	2,754	2,435
仕掛品	1,382	1,833
原材料及び貯蔵品	1,616	1,605
その他	3,371	3,410
貸倒引当金	△24	△31
流動資産合計	33,016	34,339
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,850	12,989
機械装置及び運搬具（純額）	13,274	13,451
工具、器具及び備品（純額）	3,220	3,146
土地	6,430	6,570
リース資産（純額）	621	557
建設仮勘定	4,071	5,090
有形固定資産合計	40,469	41,805
無形固定資産		
272		280
投資その他の資産		
投資有価証券	20,186	22,769
その他	3,045	3,121
貸倒引当金	△13	△13
投資その他の資産合計	23,217	25,877
固定資産合計	63,959	67,963
資産合計	96,976	102,303

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,299	8,609
短期借入金	3,890	3,860
1年内返済予定の長期借入金	2,969	4,886
未払金	5,516	6,874
未払法人税等	1,223	793
賞与引当金	1,316	687
役員賞与引当金	50	12
その他	2,535	2,498
流動負債合計	25,801	28,223
固定負債		
長期借入金	13,206	11,255
退職給付引当金	240	246
役員退職慰労引当金	209	214
その他	6,548	7,264
固定負債合計	20,205	18,980
負債合計	46,007	47,204
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,320	4,320
資本剰余金	4,583	4,587
利益剰余金	33,959	35,029
自己株式	△344	△334
株主資本合計	42,518	43,603
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,451	10,005
為替換算調整勘定	△2,831	△1,379
その他の包括利益累計額合計	5,620	8,625
新株予約権	102	87
少数株主持分	2,728	2,782
純資産合計	50,969	55,099
負債純資産合計	96,976	102,303

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】
 【四半期連結損益計算書】
 【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	21,445	22,236
売上原価	18,377	18,939
売上総利益	3,068	3,296
販売費及び一般管理費	1,699	1,775
営業利益	1,368	1,520
営業外収益		
受取利息	11	13
受取配当金	86	149
持分法による投資利益	108	120
為替差益	58	255
その他	263	53
営業外収益合計	527	592
営業外費用		
支払利息	80	61
その他	19	6
営業外費用合計	100	67
経常利益	1,796	2,045
特別利益		
固定資産売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
固定資産除売却損	2	4
特別損失合計	2	4
税金等調整前四半期純利益	1,794	2,041
法人税等	586	655
少数株主損益調整前四半期純利益	1,208	1,385
少数株主損失(△)	△18	△7
四半期純利益	1,226	1,393

【四半期連結包括利益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,208	1,385
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△672	1,548
為替換算調整勘定	263	1,344
持分法適用会社に対する持分相当額	50	124
その他の包括利益合計	△358	3,016
四半期包括利益	849	4,402
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	873	4,398
少数株主に係る四半期包括利益	△23	3

(3) 【四半期連結財務諸表に関する注記事項】

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

項目	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	プレス・ 樹脂 製品事業	バルブ 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	15,119	6,230	21,349	96	21,445	—	21,445
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	64	64	△64	—
計	15,119	6,230	21,349	160	21,510	△64	21,445
セグメント利益又は セグメント損失(△)	559	812	1,371	△10	1,361	7	1,368

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報・サービス事業等であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額7百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

項目	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	プレス・ 樹脂 製品事業	バルブ 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	15,607	6,535	22,143	93	22,236	—	22,236
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	71	71	△71	—
計	15,607	6,535	22,143	164	22,307	△71	22,236
セグメント利益	489	1,024	1,514	2	1,516	4	1,520

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報・サービス事業等であります。

2 セグメント利益の調整額4百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。